

## 定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年2月12日（水）午後1時15分～午後2時20分
- 2 出席者 齋藤委員長、櫻井委員、逸見委員、山田委員  
警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、  
情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長  
説明補助者  
企画室長、警務課課長補佐、運転免許センター長、交通聴聞官、運転  
免許センターセンター長補佐
- 3 議題事項
  - (1) 新潟県公安委員会公印規程の一部改正について  
企画室長から、「令和6年3月29日付けで新潟県公安委員会公印規程を改正した際、番号の重複が生じたため、所要の改正を行いたい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。
  - (2) 指定自動車教習所に対する行政処分の実施について  
運転免許センター長から、指定自動車教習所に対する行政処分の実施について説明があり、審議の結果、処分を決定した。
  - (3) 運転免許関係の意見聴取等について  
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案20件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し20件の行政処分を決定した。
- 4 報告事項
  - (1) 令和7年度警察本部当初予算（案）概要について  
警務部長から、令和7年度警察本部当初予算案概要について、資料に基づき報告があった。  
  
委員から、「交通安全施設整備費に信号灯器のLED化とあるが、先日の大雪の際、主要国道のLED信号機が雪で見えなくなっている様子が注目され報道されていた。整備の際、雪への対策がさらに強化されるように考慮していただきたい。」旨の発言があった。
  - (2) 令和6年の刑法犯認知件数等について（確定値）  
刑事部長から、令和6年の刑法犯認知件数等の確定値について、資料に基づき報告があった。
  - (3) ベトナム人による麻薬及び向精神薬取締法違反事件の検挙について  
組織犯罪対策本部長から、ベトナム人による麻薬及び向精神薬取締法違反事件の検挙について、資料に基づき報告があった。

委員から、「営利目的の輸入の事実で検挙しているが、背後には反社会勢力等の存在があるのか。」旨の質問があり、組織犯罪対策本部長から、「今後の捜査により解明していきたい。」旨の説明があった。

(4) 「シニア安全強化日」の実施について

交通部長から、「シニア安全強化日」の実施について、資料に基づき報告があった。

委員から、「交通安全と特殊詐欺等被害防止の広報を合わせて行うことは一つの着眼点だと思う。金融機関や商業施設のATMなどにおいて、警察官が姿を見せて広報を行うことにより、高齢者への意識付けになるほか、加害者に対する抑止力にもなる。警察官の存在を街頭で示すことが大切である。」旨の発言があった。

委員から、「先日の大雪の際に、外出を控えるように報道されていたが、注意してもらいたいことを知ってもらうことが大切である。高齢者を対象とした安全対策を周知するため、年金支給日に県下一斉に実施するこの取組は、斬新であると思う。」旨の発言があった。

委員から、「先日、県警音楽隊定期演奏会を視察したが、演奏の合間に様々な広報が行われていた。どれも分かりやすい簡単な言葉を遣い、大きなスマートフォンの画面を見せてこのような言葉があると危ないと示すなど、ぱっと一目で分かる内容で、どの世代にも伝わりやすい大変良い広報だった。今後もぜひ活用していただきたい。」旨の発言があった。